

アカデミー賞®受賞監督

『別離』のA・ファルハディ監督最新作。

世界が息を呑む極上のサスペンスドラマの誕生。

心の底に沈んだ記憶と秘めた思いが蘇るとき、

謎は、さらなる謎を呼ぶ。

前作『別離』で第84回アカデミー賞®外国語映画賞、ベルリン国際映画祭金熊賞をはじめ、世界の映画祭で90冠以上を受賞したアスガー・ファルハディ監督。緻密な脚本と複雑な深層心理を掘り下げて描く人間ドラマには、ウディ・アレン、ステイヴン・スピルバーグ、ブラッド・ピットから賞賛が送られ、アンジェリーナ・ジョリー、メルル・ストリープからも作品の出演リクエストを受ける、現在最も注目を集める映画監督である。イランを舞台に現代社会の縮図を描いてきた彼が、はじめて外国にカメラを据えて挑んだ意欲作が『ある過去の行方』だ。



別れゆく男女にもたらされた、衝撃の告白。

フランス・パリ郊外。かつてこの町に暮らした男・アーマドが、協議離婚のため4年ぶりに自宅へ戻る。妻・マリー=アンヌにはすでに新しい恋人があり、娘たちと新しい暮らしを始めていた。しかし、娘のひとりがアーマドに告げたある衝撃的な告白から、妻と恋人、その家族が背負う過去と、明かされなかった真実が次々と浮かび上がる。

憎しみの裏に愛があり、拒絶の陰に思慕が滲む。それぞれにやり場のない感情を抱えた人々の心の奥をカメラは丹念に映し出す。

2013年カンヌ国際映画祭主演女優賞〈ベレニス・ベジョ〉受賞。

主人公マリー=アンヌ役には第84回アカデミー賞®作品賞に輝いた『アーティスト』の、スターダムに駆け上がる新人女優役で喝采を浴びたベレニス・ベジョ。葛藤を抱えながらも前へ進む女性の強さを体現し、カンヌ国際映画祭主演女優賞を受賞した。そして2009年公開の『預言者』でセザール賞主演男優賞を受け、フランス映画界の演技派若手として注目を集めるタハール・ラヒムが相手役サミールを演じる。

アメリカはじめ世界中で公開され、フランスでは、『別離』を上回る大ヒットを記録。ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞外国語映画賞を受賞、さらにゴールデン・グローブ賞外国語映画賞ノミネートされ、賞レースを賑わせている。



The Wall Street Journal

今現在、こんな映画を撮れる監督は、アスガー以外誰もいない

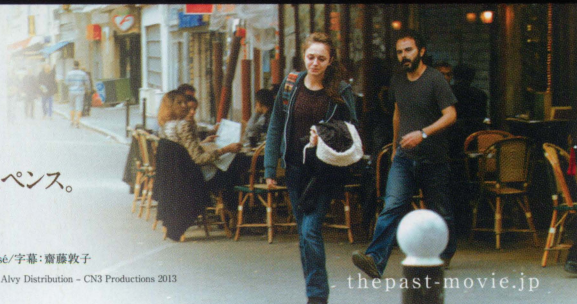
Vogue

驚くべき演技と切れ味の鋭いストーリー展開

Entertainment Weekly

見事で、決して忘れられない作品。張りつめた緊張感に満ち溢れたサスペンス。ベレニスは、素晴らしく、女性の魅力を生き生きと表現する。

監督・脚本：アスガー・ファルハディ 出演：ベレニス・ベジョ、タハール・ラヒム、アリ・モッサファ 2013年/仏・伊/130分/仏語・ベルシャ語/ビスタ/原題：Le Passé/字幕：齋藤敦子
提供：パピネット、ドマ、スターサンズ 配給：ドマ、スターサンズ 宣伝：クラシック+PALETTE ©Memento Films Production - France 3 Cinéma - Bim Distribuzione - Alvy Distribution - CN3 Productions 2013



thepast-movie.jp

5月17日(土) ロードショー

千葉劇場

千葉市中央区中央3-8-8
TEL 043-227-4591